

一 事業主側

事業主側ニアリテハ十一月十一日従業員側ノ提出セル再要求
ヲ漸然拒絕シタル上更ニ職工全員ノ解雇スル旨發表セリ

二 争議団側

争議団側ニアリテハ團員袴田義一カ獲職ノ困難ナルヲ見逃シ
脱退シテ飯沼ニタル者他ノ三名ハ團結困難ナルニ至リテ十二
月十三日予テ脱退ニタル東京絹布形染職工睦会役員渡辺幸作
ニ対シ獲職ニ関スル斡旋方ノ懇請セリ

三 交渉並解決状況

争議団側ノ懇請ヲ受ケタル東京絹布形染職工睦会役員渡辺幸
作ハ一旦拒絕ニタルモ強クテノ懇請ニヨリ之レヲ承諾シテ十
二月十三日事業主ヲ訪問シ争議団員三名ノ獲職方ヲ懇請シタ
ルモ事業主ハ前條傳去ノ後職ハ認レルモ他ハ絶対認めサル旨
拒否セル為一旦交渉ヲ打切り十二月十五日再度事業主ト會見

交渉ニタル結果翌十六日午前三時ニ至リ別記条件ニヨリ円満
解決スルニ至レリ
右及中(通)報候也

別記

解決条件

一 争議団員三名中片桐清健並ニ若藤博志ノ二名ヲ獲職サセ牧雅次ハ解
雇スルコト

二 争議団員中片桐清健並ニ若藤博志ノ二名ヲ獲職サセ
三 解雇スル牧雅次ニ対シテハ解雇手当トシテ金二十四圓ヲ支給ス

四 要求事項ニ対シテハ今後工場主ニ於テ善處スル